

応できる素地の育成に努めます。  
三つ目は「キャリア教育の充実」です。「白糠町版キャリアパスポート」を作成し、それを活用した取り組みを推進して、主体的に学びに向かう力を育み、将来にわたり自己実現につなげることができるよう努めます。

## ②豊かな心と 健やかな体の育成

子どもたちが「たくましく、しなやかな心をもって人や社会と積極的に関わって生きていく力」を身に付けることができるよう、次の4点を重点として推進します。

一つ目は「生命の尊さと思いやりの心の育成」です。道徳性を育む道徳教育の充実を図りながら、「白糠町三愛運動」の実践を通して道徳的実践力を高める取り組みを推進します。

また「白糠町子ども会議」等の開催を通して、いじめ未然防止に向けた取り組みの充実を図り、他者との関りの中において、自己肯定感を高めつつ、思いやりを育む取り組みの場を設定します。  
二つ目は「体力の向上と望まし

い生活習慣の確立」です。学校や家庭・地域における日常的な運動機会の確保に努めます。また、定期的な「ノーゲームデー」や「情報端末機器の利用におけるルールの徹底」を進め、学校と家庭、教育委員会が一体となった取り組みに努めます。

三つ目は「学校の新しい生活様式の確立」です。新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、子どもたちが安心して学ぶことのできる環境づくりへの取り組みを進めます。



町民の方が白糠中に2人、白糠小に1人、庶路学園に2人、スクールサポートスタッフとして勤務し、新型コロナウイルス感染症対策に講じています。

組みを進めます。  
四つ目は「地産地消や地域の特性を生かした食育の推進」です。今後も「ふるさと給食」を継続するとともに、安全・安心で栄養バランスの取れた、白糠ならではの給食の提供に努めます。

## ③信頼される学校づくり の推進

学校が「保護者や地域からの信頼」を構築するため、次の3点を重点として推進します。

一つ目は「地域に根差した学校づくり」です。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことができるよう、コミュニティ・スクールの導入推進と併せて、その成果を共有できるよう努めます。

二つ目は「教師の力量向上」です。新たな教育課題である「主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善」等に、柔軟に対応できるように、白糠町教育研究所による研究発表会や校内研修等の充実を図ります。また「学校現場の働き方改革」について、教職員がしっかりと子どもたちに向き合

うことのできる時間の確保に努めます。

三つ目は「地域全体で子どもを守り育てる体制づくりの推進」です。町の宝物である子どもたちが安心して学べるよう、各家庭への入学支援金の支給と、給食費無料化の継続を行います。

また、令和4年度から義務教育学校としてスタートをきる、白糠小学校と白糠中学校の統合事業を推進します。認定こども園による「アプローチカリキュラム」と小学校における「スタートカリキュラム」により、幼児教育と学校教育の連携を深め、0歳児から15歳まで、教育の連続性を確保します。白糠高等学校の魅力化については、白糠高校生への給食無料提供といった新たな取り組みを実施し、公営塾の充実・活性化とともに継続して推進します。

# 3 社会教育の充実

教育行政スキームの実践プラン「生活いきいきプラン」および「親子にこにこプラン」に沿い、次の5点の取り組みを推進します。